



町の人口		
面積	31.09Km ²	
人口	43,711	現在
男	7,440	人
女	7,577	人
世帯数	3,308	世帯
町議員数	18	人

43・7月

7. 25

No. 96

印刷/望月印刷所 T810304

静岡県・NHK・富士川町主催

移動総合相談など

一小・一幼主会場に

移動

児童会館

午前九時——午後四時
町立第一中学校・第二中学校
「歌と遊びと映画」が開催されます。

楽しい催し物

自由に
ご覧ください

午後一時——午後三時
町立第一小学校体育館



総合相談

全部無料

午前九時——午後四時
町立第一小学校・第一幼稚園

◆くらしの相談

くらし向き一切の相談。
恩給・年金、交通事故、公害、
身体の不自由、病気など生活相談

◆子どもの相談

赤ちゃんの健康、子どものしつけ、知恵遅れの子どもの相談

県精神衛生センター所長の講演
もあります。

◆法律相談

土地・建物の貸借・売買、相続
扶養、登記、戸籍などについて。

◆健康の相談

胃ガン検診、心電図、X線撮影
などで無料健康診断。

◆栄養の相談

料理講習、栄養指導。

◆NHK受信相談

テレビ・ラジオの修理、雑音防
止等無料サービス。

◆血液型検査と献血

巡回福祉相談
かき穴地区を対象に巡回車による
総合相談。

八月六日(火)には

ぜひお出かけください

展示会

午前九時——午後四時
町立第一小学校

◆各種テレビの陳列
◆交通事故写真展

◆親と子どものつどい

お姉さんといっしょに歌いまし
よう。(テレビ番組・片桐和子の
指導)

◆演奏

○歌謡漫談
スイング・ボーイズ
○奇術

中川町長

勤労協の公開質問状

全項目に回答

富士川町勤労者協議会（渡辺一光会長・会員三四〇名）は、町内勤労者を代表し、中川町長に、七月八日付文書をもって町政に対する質問を出しました。

中川町長は、さっそく全質問を検討、各項目にわたり詳細に回答を進め、七月十六日にその回答文を送付しました。

中川町長談「問題によっては、まだ公表時期の熟していないと思われるものもありますが、せっかくの公開質問状を機に、その動向だけでも、広く皆さんに知っていただこうと、全質問に対し回答しました」

◆ 富士川町長

中川国兵衛

このたびの町長選挙には無投票当選され、今後四年間町政を担当されることになりましたが、このときにおいて町長の施政方針を明らかにし、町民の理解と協力を得て、明るいつづくりをされますよう要望いたします。

昭和三十二年七月八日

富士川町勤労者協議会

◆ 庵原郡三町の合併について

どのように考えておられるか
また、富士市との合併の方が
よいとか、町長としての
お考えを明示願います。

庵原郡三町の合併問題については、先年、合併特例法による合併の話し合いが打ち切りとなりましたが、最近、郡議長会等でふたたび論議されています。

町としても、郡行政事務連絡会などで調査研究を進めていくつもりです。富士市との合併についても是否論が噂に上っていますが、現在のところ、町政上解決すべき問題、事業が山積していますので合併については、町民の世論を導

重し、慎重に調査研究を進めていく方針です。

明るいガラス張りの町政と行政
能率の向上をはかるため
人事の刷新交流、機構の
改善など

他市町では毎年行なわれて
おりますが

富士川町としては
その必要はないか
お考えをお聞かせください
思います。

人事の刷新、交流は、事務能率の向上のためにも必要を痛感しています。当面の重要事業を消化し町民の福祉サービスをはかるには

有能な職員配置が必要ですが。

当町では、各部門、課に適材職員を配置して事務能率向上をはかってきましたが、当面する町政上の問題解決のためには、機構の改善とそれに伴う機構改正の必要も生じていますので、なるべく早い機会に人事交流について考えていきます。

◆ 町当局は役場庁舎の建設を

考えているようですが、
わたくしたちは、まだほかに
やらなければならぬ仕事がある
と思つていますが、
その点どう考えておられますか。

現在の役場庁舎は、明治44年の建築で、その後再三増改築をして今日に至っていますが、事務室、会議室いずれも狭く、事務能率にこと欠いています。

とくに、会議室は、三十人収容が限度で、議会、各種会合にも支障があり、充分その機能が發揮できません。

いままでは、事業優先で、極力、庁舎の改築は差控えてきましたが最近の蘆野町役場の火災では、重要な書類が焼失しており、考えてみると、耐火で安全であり、また、町民が自由に会合のできる設備をもった庁舎が必要であります

しかし、庁舎建設に要する財源は、一般財源をあてることは現在の町財政上困難ですので、建設費の大部分を起債によって充当できるように関係方面へ折衝中です。

さいわい、起債が得られるならば、是非とも実現したいものと考えています。これによって、他の事業を低下させることのないよう充分、事業の推進について考えていきます。

◆ 小池川の改修状況について

お伺いしたい。

昭和41年度より、下流蒲原地先から工事に着手、本年度一千四百万円で蒲原地区間は大半終了し、44年度より当町地内を施工しますが、年間二千万円内外の予算では早期改修は望みません。当町地内では、国道、国鉄との交差点がほとんど困難な箇所となっており、中小規模河川への格上げを促進して、一日も早い工事完成を建設省および県に対し働きかけています

◆ 東町地域の排水路改修

について。

排水路の局部改良では、東町一帯の完全排水は期せられないので工業排水と共に都市下水排水を検討する段階にきています。今後、充分調査のうえ、具体的な改修計画を進めていく方針です。

町の道路工事など

地元負担金を軽減してほしいという声がありますがどう考えられますか。

国、県の事業についても、地元負担は、なかなか解消できない問題です。これは、実施個所が多く、県とも予算に制約されており、国、県とも予算に制約されており、地元受託という立場で負担金を要求しているのが現状だからです。

町の道路工事については、地元負担は廃止するのが望ましいのですが、事業の緊急性、経済性からみて、地元負担は止むを得ないものと考えています。しかし、町財政が許せば、地元負担はできる限り軽減するよう努めます。

公衆衛生について

下水路対策、町内一斉消毒
ゴミ処理対策など

町民の要望は多くあります。町として、公衆衛生についてどのような方針と

施策をもつていきますか。

公衆衛生の事業は、町民の生活にたいへん密着している仕事であると同時に、町民ひとりひとりの協力、責任感にも関連するので、町の行政指導などは常に適切な配慮が必要であると痛感しています。下水路対策としては、まだ残っ

ている駅前鉄道側など整備をすすめます。また、今後の対策として建築申請の際、下排水方法、放流先の図面添付を規制し、将来の下水道計画に資していきます。

なお、下水路のゴミ流しは、町民の衛生思想の普及に努めることにより無くしていきたいと思っております。

町内一斉消毒は、現在、消毒機材を区、組、グループ単位で貸出しているため、薬剤も原価であっせんしており、これを利用されるよう希望しています。

ゴミ処理対策については、本年から、皆さんの協力を得て、袋収集を実施し、ゴミは週二回、ガラス等は月一回の収集が可能となっています。今後もこの方法を続けていく方針です。以上、公衆衛生事業については、皆さんの協力をもとに住みよい町づくりのため努力していきます。

交通事故相談所を

役場内に設け、町民がいつでも気軽に相談できるようにして

もらいたいが、お考えはいかがですか。

交通事故の問題は、被害者側にとっても、また加害者側にとっても、この補償問題など、ケースが千差万別であり、しかも専門的

法律知識が必要とされ、相談員などの問題もあり、専門の交通相談所など、町民救済についての必要性は痛感していますが、都市の場合とはともかく、町村の段階ではほとんどの町村が未設置です。

本年にはいり、県の交通事故相談所を二回開設しましたが、利用者は大体一回七、八名程度です。また、毎月行なわれる総合相談を利用している方もありますが、弁護士など専門家による相談所は数多く開設したいと考えています。

なお、交通事故相談については役場総務課で交通傷害保険事務を処理していますので、専門的解決は望めませんが、町民の利便になるような相談にはいつでも応じます。

身体障害児保育について、関係父兄は

町の対策を要望していますか、この点、今後どのようにお考えになりますか。

重症障害児の保育には、施設以外の人件費と人が得られないので、国、県としても考えてはいるもの、施設がなかなかできないのが現状です。

施設は、リハビリテーション（社会復帰療法）の施設が必要で、重症児ひとりを保育するのに、保

母または保健婦が二人必要とされています。また、診療室や医師も必要で、町の事業としては不可能と考えます。

参考までに、ことはじめで、静岡市の国立漆山荘に四十人収容の施設を併設しました。また、肢体が不自由な児童については済生会病院に療養園があつて、入園しながら義務教育が受けられます。

共かせぎ家庭の増加に伴う子どもの問題について、どのように考えておられますか。

保育園を三か所開設して、一歳からの幼児保育をしています。問題は幼稚園、低学年児童のいわゆる「かぎっ子」の対策と思いますが、今後充分、関係機関と協議検討を加え、最善の努力をほら

へき地の老人、働く婦人のために保健婦をおくとか保健活動を充実する考えはありませんか。

保健婦の必要性は痛感しています。従来、国民健康保険事業の保健活動として、保健婦を設置していましたが、家庭の都合または一身上の都合等で退職され、現在欠員

ですが、人の問題でなかなか適任者が得られない現状です。保健活動の充実には一層努力します。

県道富士川富沢線の

砂利トラックによる公害は沿道住民に多大な被害を与えております。場合によっては、交通を制限するとか………

町長の決意と対策をお聞きしたい。

県道富士川富沢線の交通対策については、広報ふじかわ6月号に詳細しましたが、とくに次のような決意を添えましよう。

県道富士川富沢線、とくに坂下地区におけるダンブ公害はひどく沿道住民の皆さんはたいへんな被害を受けておりますが、この根本的対策としては、富士川河川敷にダンブ専用路を造る以外にはないものと考えています。現在、このことについて、建設省・県関係者へ強力に要求しています。

富士川左岸、岩木山からの砂利ダンブを県道に出させないだけでも交通量と公害もかなり減少するものと思っておりますので、県へその対策も要望しています。

砂利の落下防止、スピード制限などの交通規制をどしどし県警でやっていただくよう申し入れてあ

ります。

このように、ダンプ対策は、建設省・県業者に対し、強力な態度で、要求貫徹にまい進する覚悟です。

富士市に東電の火力発電所が

建設されようとしています。

富士地区では公害を予想して

反対運動がおこっています。

当町として、対岸の火事とい

つてはおられません。

町当局の対策はいかがですか。

本年五月初旬、東電の火力発電所建設が発表されたので、ただちに現況を調査するとともに、これに対処するため、六月九日、農業公害対策委員会も設置され、町、町議会公害対策委員会ともこの問題について調査と対策を協議しています。

七月十、十一、十二日の三日間和歌山県の尾鷲市、三重県の四日

市市の公害状況調査を実施する一方、町民の健康で文化的な生活権を守るため、今後、公害の与える影響を充分調査し、慎重に町としての対策を考えていきます。

商工業の振興に対する

町の基本方針は。

また、それに伴い、公害から

町民を守る対策について。

商工会を充実し、中小企業がも

つとも必要とする金融、求人対策を進め、中小企業、商店の経営指導を強化します。また、既設工場の拡張に伴う用地問題、水資源、道路など、積極的に援助し、公害のない新工場誘致についても力を入れます。観光と商工業の発展はともにつながる問題ですので、観光開発にはとくに力を入れて努力いたします。

既設工場から発生する公害問題

については、公害対策委員会の調査により解決を図っていくが、公害の伴う新設工場の誘致については、事前に充分調査して、公害絶無の施設をしない工場は誘致しない方針です。

公害の発生源をつきとめ、完全な施設を促して、皆さんを公害から守り、明るい住みよい町にするのがわたくしに与えられた使命であると考えます。

不足する飲料水

工業用水確保の

対策について

お伺いしたい。

不足する飲料水対策としては、地下水源だけにたよらず、吉津山系の水利権を確保して、自然流下方式により本年度事業として着手するので、サービセリヤの水使用でも充分耐えることができ、飲料水は絶対確保できうるものと信

じています。

工業用水については、現在、県において日軽金余水の利用化のため、総事業費一三五億円により、東駿河湾工業用水道建設に着手し

当町地内に、配水池、浄水施設の

用地を求めてきていますが、これ

は主として岳南、静岡地域の水不

足からきています。しかし当

町としてもこれを利用する一方、

既設工場の井戸については自主規

制をし、富士地区のように、塩水

化にならないような行政指導をし

水資源の確保について各工場の協

力を求め、地下水の効果的利用を

はかっていきたいと思えます。

また、四十九箇水事業も実行に

移します。

今後の中学校建設について、

どのように考えておられるか

また学校統合など

考えておりませんか。

小学校・幼稚園建設は、本年度

をもって完成するので、引続いて

中学校舎の改築に着手します。一

中・二中とも危険校舎の指定にな

らず、本年度着工はできませんが

朋年度以降、年次計画により、一

中校舎、プール等の建設をすすめ

ていくつもりです。

中学校の統合については、現在

のところ、教育委員会の答申では

「統合に進める方向には動いてい

ない」となっていますが、なお充分調査検討を加え、一、二中の教育格差のないよう、教育の均等、効果について考えていきます。

文部省が実施しようとしている

教職員の宿日直について、

どのように考えて

おられますか。

教職員の宿日直については、教職員が本務に専念できるよう、その軽減を考えていますが、今直ちに四校の教職員による宿日直を廃止することは、校舎備品の管理保全の面から無理があり、順次廃止の方向に進めていく考えです。

無人化に対処し、防犯、防火について、あるいは代行員制度についても検討を加えております。

青年団

子ども会等に対する

町としての援助育成の

具体的な方針は

いかがですか。

青少年の健全育成は、当町にとつては重要な施策のひとつとして考えています。

青年団、子ども会、ボーイスカウト、青年学級等、本年度当初予算にそれぞれ助成額を計上していますが、今後とも、その活動状況により助成額の増額を考えています。

本通下水路の

溢水問題について

対策を伺いたい。

相生町から中之郷上通地区の排水量の増加、農協の排水および一般住家の排水が多く、中電前で水勢差による溢水を生じています。解決策としては、新町付近で分水し、小池川に放流する方法が考えられますが、小池川が全面改修とならない限り、根本的解決とはなりません。

降雨時におけるかんがい、防火用水の調整に充分注意して、溢水事故の起きないように努めます。

山梨交通バス増発について
お伺いしたい。
松野地区通勤者、学生など
終バスが早い
不便を感じている人が
多くあります。
町当局の対策を希望します。
どのように
お考えですか。

現在、二十時三十五分、岩淵駅発芝川行が最終バスですが、このことについては、山梨交通身延支社に対し、再三陳情しており、いまだ実現できず、残念です。さらに陳情し期待に添うように努力します。

今後、町政を進めていくうえに
町民との対話を十分にやられ
ることを希望いたします。

町長として、どのように
考えておられますか。

町民の声を直接聞き、それを町
政上に反映させるための広聴活動
は必要です。少なくとも年一回か
二回、地区を巡回して、皆さんの
「ナマの声」に接する機会をつく
りたいと思います。

静岡県 警察官 募集

◎募集期間・募集人員

昭和43年8月20日まで人員一五

◎名

昭和18年4月1日から昭和25年
4月1日までに生まれた男子(高
校卒業者は26年4月1日まで)

◎学力

高等学校卒業程度

◎給与

警察学校卒業後月額約三
万二千円・その他諸手当現物支給
詳細は派出所・駐在所・蒲
原署へ

社会治安の仕事に志す方は奮っ
て応募してください。

郡正副議長会 富士川右岸の 土地造成を話し合う

高校や総合グラウンド用地として

庵原郡正副議長会が七月十日午
後一時、由比町役場で開催されま
した。

富士川河口を縮少して、三町の
高等学校や総合グラウンド等の公
共施設を建設しようという懸案事
項について検討を進めました。各
町議会にはかり、十月の郡議員大
会の決議後、県、国に対して強力
に運動します。

なお、富士川左岸に建設予定の

ゴミ箱

二小・二中へ

35個寄贈

鈴木貞雄さん(59才・大北町)
は、このほど、ポリ製品のゴミ処
理箱を町立第二小学校へ25個、同
第二中学校へ10個、それぞれ寄贈
しました。

美しく軽いゴミ箱で、児童・生
徒皆さんの好評を集めています。

鈴木さんは、日本特殊製紙株式
会社に勤務し、大北町副区長の公
職も勤めています。

印紙税の知識

金銭または 有価証券の 受取書とは

● 金銭または有価証券の受取書
というのは、金銭や有価証券を
受け取ったときに、受け取った
ことを証するために作る文書で
す。

● 印紙税の課される受取書は、
このような金銭、有価証券の受
取書です。したがって、物品を
受け取った場合に作る納品書に
受領印を押したものと、検収
通知書、返品連絡書などには印
紙をはる必要はありません。

● 金銭または有価証券の受取書
としては、一般に領収書、受取
書といわれるものがありますが、
このほか、請求書などに「相済」
「了」などと記載するものも受取
書に該当します。また、仮受取書
仮証といわれるものもこの受取書
になります。

● 金銭または有価証券の受取書
であっても、営業に関しないも
のは印紙をはる必要はありません。
したがって、たとえば、サ

ラリーマン、医師、弁護士、公
認会計士などの作る受取書は営
業に関しないものとして印紙を
はる必要がありません。

● 税率は、記載金額が一万円以
上が一通につき20円です。また
記載金額が一万円未満とか、営
業に関しないものは、課税され
ませんが、金額記載のない受取
書は、20円の印紙税が課せられ
ます。

● 有価証券の受取書は、記載金
額に関係なくすべて課税されま
す。

商工会主催

第四回

ソフトボール大会

7月28日に

商工会主催の第四回ソフトボー
ル大会が7月28日に行なわれま
す。22チームが参加し、富士川製紙
・野田合板・一中各グラウンドで
午前7時30分から開始されます。
チーム構成は40代・30代各一名
20・10代から七名となっています
試合は全部7回戦(コールドゲ
ームは5回10点差)

さて、どこのチームが優勝する
でしょうか。

参院選投票率

八一・三四%

七月七日に行なわれた参議院議員選挙の当町投票率は次のとおりで、女性が三割近く上廻っています。(前回投票率八〇・九〇%)

男 七九・九七%
 女 八二・六二%
 計 八一・三四%

有権者数
 男 四、六六九人
 女 四、九九五人
 計 九、六六四人

投票者数
 男 三、七三四人
 女 四、一二七人
 計 七、八六一人

候補者別得票数(地方区)

青木勉治 (社) 二、五四六票
 中村義雄 (共) 六四三票
 栗原祐幸 (自) 二、〇三〇票
 山本敬三郎(自) 二、三七〇票
 小杉伴六 (無) 四〇票

(無効)

候補者別得票数(全国区)

(六〇票以上)
 藤原道子 社 一、二三六票
 沢田 実 公 一、〇一七票
 たぶち哲也 民 八九三票
 長谷川仁 自 六三八票

石原慎太郎 自 四六四票
 小林国司 自 三一四票
 青島幸男 無 二二〇票
 江藤 智 自 一八六票
 永野鎮雅 自 一五四票
 岩間正男 共 一四八票
 重宗雄三 自 一二四票
 たまたけお 自 一二〇票
 佐藤三蔵 自 一一二票
 長田裕三 自 九七票
 上田 稔 自 八五票
 亀井善彰 自 八一票
 佐藤しんじろう 社 七一票
 中村順造 社 六九票
 中村正雄 民 六七票
 向井長年 民 六二票
 横山ノック 無 六一票
 今東光 自 六一票
 森八三一 自 六〇票

愛の献血に

二二二八人

次回は八月六日

日本赤十字社富士川町分区分奉仕団では、全町に愛の献血を呼びかけ、六月二十八日、赤十字血液センターから献血車を迎えました。当日午前八時、役場前は献血者の列となり、好調なスタートでした。献血される方は、血液型検査と血液センターの三好医師による血

木島から松野よりですが、富士川富沢線に白線が引かれました。朝六時半ころからダンブカーがどれほど通るか、町長はご承知ですか。毎日、自転車通勤しているわたくしは、身のすくむような思いです。

中心に白線を引く費用と手間をかけて、なぜ歩行者や自転車の安心して通れるような線が引けないのでしょうか。役場のどなたかを自転車で通わせてみてはくれませんか、わたくしの手紙を出した理由がはつきりと思えます。なお、交通モニターとかいう制度があると聞いておりますが、わたくしにその権利を与えてください。あまり無理なことをする車はいつでも通報します。ご返事をお待ちします。

町民の声

中川町長さま
 富士見町新井 小林芳治
 県道富士川富沢線の交通対策上の問題につき、ご意見をお寄せいただき感謝しています。これについては、広報6月号で

詳細してありますように、交通安全についてのあらゆる手段を講じていますが、ご意見の、県道の側線を引く問題は、道路の性格上、残念ですが実施できません。現況は、幅員六・五メートルで、上下線の車間は三メートルとなりますので、合わせて六メートルとなり、

圧測定を受け、個人の健康について万全が期せられています。

献血を終った方には美しい献血手帳が渡されました。

この手帳は全国の赤十字血液センター共通のもので、本人はもちろん家族、知人が輸血される場合は、献血手帳を示して、医療機関を通じ、血液センターに連絡すれば、優先的に血液が確保されています。

今回、献血に出かけた方は、二



写真 役場車庫前での献血風景

四八人で、うち献血された方は二二八人となりました。

とくに事業所から、野田合板株式会社五七人、本州製紙(株)岩瀬工場二七人と多数の方の協力をいただきました。

次回は八月六日、第一小学校の校庭で行ないます。時間は午前九時から午後四時までです。これを機会に献血しましょう。自分の不慮の事故に備え、不幸な方への愛の献血ともなるものですから。

あなたの地区の

国民年金委員

はどなたでしよう

国民年金委員は、県知事から委嘱されています。

これは、国民年金制度の健全な発展と事業の円滑な運営をはかるため設けられています。

委員は、国民年金被保険者および受給権者の手続きについて相談に応じ、その指導にあたります。

国民年金委員は次の方です。遠慮なくご相談ください。

- 氏名(敬称略)担当地区
- 宇佐美晴雄 大北町
- 小川 彬 備下町
- 二又川海造 清水町・八幡町
- 小林利夫 富士見町・かぎあな

おの 29 三利太



機械指導科

訓練生募集

技能を身につけてから就職しましょう!!

優秀な指導力をもつ機械技能者として、将来が約束されます。

○定員 三十人

○訓練期間 昭和44年4月上旬より一年間

○授業料 無料

- 市川政男 南町
- 角替健一 木島・小山・室野
- 篠田天秀 相生町
- 水口大礼 舟山町・上町
- 望月貞彦 坂下・旭町
- 望月良朗 川坂・堺町・新町
- 浅場 勇 新四・宮町・小池
- 池上 憲 木一・四・幸町
- 天野武雄 東一・二・日の出町

○応募期間 7月1日~9月10日

○応募資格 高等学校卒業者(昭和44年3月卒業見込者を含む)

○応募書類 入所願 身体検査書 (用紙は職業安定所職業訓練所で) 調査書(高校内申書)

○提出先 県立沼津職業訓練所 沼津市東横路一七四二

○選考日 9月17日(火)

○選考方法 国語・数学と面接

所得税第一期予定納税

固定資産税第二期

国民健康保険税第二期

納期限 七月三十一日

ただし、月末は会計窓口が混雑しますので、なるべく25日ごろまでに納めてください

警視庁警察官

(大 学 卒)

採用試験

○採用予定人員 五百名

○受験資格 D年合・性別

試験期日現在で25歳未満の男子

学校教育法による大学卒業の学歴のある方と昭和44年3月卒業見込みの方。ただし、卒業見込みの方は、7月以降に受験できます。

3. 体格

○身長 一六二センチ以上

○胸囲 身長のおよそ半分以上

体重、およそ53キロ以上

○視力・聴力等

裸眼視力が○・六以上か、または裸眼視力が○・二以上であって、きょう正視力が一

・○以上であり、弁色力および嗅力が健全で、眼疾・耳疾のない方。

○身体に異常なく諸機能健全な方。

日本国籍を有しない方および地方公務員法第16条に該当する方は受験できません。

○試験日・場所

昭和43年4月から44年3月まで毎月10日

警視庁警察学校

○給与および待遇

・警察学校卒業後の給与は、給料暫定手当およびその他の手当を含めて、月額三万九千八百四十円、教養期間中は月額約三万九百二十円が支給されます。

このほか、年末・夏期・年度末の三期に期末手当、勤勉手当等二十万円の支給され、さらに通勤手当、扶養手当、特殊勤務手当がそれぞれ条件に応じて支給されます。

・初任給は、大学卒業後に職務経歴のある方は、経歴加算されます

・給料は、勤続年数にしたがって定期に昇給します。

・住宅は、警察学校在校中は、厚生施設のととのつた寄宿舎があり卒業後は警察署ごとに独身寮と家族住宅があります。

・アメリカおよびイギリスへの留学制度があります。

昇進の道

・警察学校を卒業しますと、まず警察署に配置され、本人の素質、能力に応じて、専門の係員になる機会が与えられます。

・警察学校卒業後一年で、優秀な人は幹部(巡査部長)に昇進します。その後は、平等公正な昇任試験により、さらに上級の幹部に昇進する機会が与えられます。この場合大卒者は、受験資格年限が短縮されます。

町議会傍聴メモ

六月定例会

昭和四十三年六月定例会は、六月十九日午前八時半から役場会議室で開かれました。

病氣入院中の若月議員を除き、全員が出席しました。

渡辺議長は、定足数に達した旨および開議を宣告し、続いて会期を一日と決定、議事録署名人に9番・坪内、12番・養両議員を指名しました。

このあと、中川町長は、三月定例会以後における諸般の状況について約一時間にわたり報告しました。

この内、わたくしたちに関係のあるものを掲げてみます。

① 県道富士川富沢線のダンプの交通量が多くなったために、第二小前と秀村医院前の交差点に自動信号機がつけられることになり、これとともにますます激しくなるダンプ対策として、富士川河川敷にダンプ専用道を作る等、いろいろ検討し、町民の皆さんをお守りしたい。

(広報6月号で詳報・今月号3Pにも関連記事)

② 県・NHK・町主催の移動相談所が、八月六日に一小を中心会場として開かれます。

ガン検診や保健衛生、交通事故その他の法律相談が、それぞれ専門家により行なわれ、またNHKのアトラクションも開催されます。



③ 風水害のシーズンが近づいています。

本年は、県・富士市・富士川町の主催で、富士川水防訓練を実施します。

七月二十四日午前八時から東名道路富士川橋の付近、富士市側で、消防団・自衛隊を中心二千三百人が参加します。

(関連記事・11P)

◇ 議会は次いで一般質問にはいり

ました。

17番太田(義)議員が、「東電が富士市に計画している火力発電所建設に、町としては反対すべきではないか」「伝染病時季になる水道管理が十分にされているか」と質問、中川町長は

「東電から町に対して正式に計画の申入れがないが、県の公害課等関係機関と相談して、公害の有無を徹底的に調査します。

水道施設については、九五%以上の町民皆さんが毎日使用しており、常に衛生に注意し、水質検査に合格した水を配水しています」と回答しました。

また、5番斎藤(昌)議員が、「中川町政が町民の要望にこたえて、教育・福祉施設等前進していることは認めるが、排水路等の整備が遅れていると思う、この点について質問したい」と発言。

町長「県の協力を得て、工業用排水路を造りたい。宅地化された地区の排水については、できるだけコンクリートで改良しようと思っています」

なお、続いて同議員が交通問題について質問したのに対し、側溝を利用した歩道をどしどし実現させるよう努力していること、すでに一部は建設省でも認めている旨などを明らかにしました。また

坂下地区に歩道橋が必要ですのでなんとか土地を確保して建設したいと回答しています。

このほか、都市計画事業の特別会計設置や税条例の一部改正(各種基礎控除の引上げによる減税・詳細は広報4月号に掲載)、消防司令車が富士川製紙廠から寄付されたことに対する受入れがそれぞれ決議されました。

正副議長

は 留 任

本会議が午後二時半閉会した後全員協議会が開かれました。

中川町長は、狭くて古く、火災の危険にさらされている現庁舎を改築したいと述べ注目されました(関連記事・2P)

また、正副議長の留任が決定し渡辺忠作議長・佐野義策副議長がもう一年担当することになりました。

◆ お 礼 ◆

十勝沖地震義援金 寄付者の皆さんへ

五月十六日の十勝沖地震は テレビ・新聞等の報道によつ

て、関東大震災に匹敵する規模で、北海道・東北地方一帯が相当な被害を受けたことはご承知のとおりですが、この報を聞いた町内皆さんから多額の義援金をいただき、さつそく現地へ送金いたしました。

皆さんの暖かい助け合いの心は、被災者の復興意欲のために大きな支えとなったことでしょう。

現地の日本赤十字社からも皆さんの善意に心からのお礼が寄せられております。

広報紙を通じお知らせするとともに、深くお礼申しあげます。(住民課長・平田(広胤))

- ◇ 大石広和 百円
- 富士川町仏教会 一万円
- 五百八十円木島老人クラブ 一千四百円
- 鮎川伸代 一万円
- 東町老人クラブ 二千元
- 望月亀藏 七千九百四十四円
- 一中生徒会 五百円
- 若月きよ 百円
- 長谷川洋二・望月章弘 百円
- 田辺次郎 二千元
- 二千八百円天野智恵美・利美 二千元
- 相生町老人クラブ 一万一千円
- 連合青年団 四千三百三十八円
- 二中生徒会 二万二千四百円
- 相生町区

町議会短信

六月

- 17日 岩淵駅舎改築委員会。
- 19日 定例議会（午前九時）
- 20日 建設委員会。
- 22日 議長、町長に同行、交通安全の件で県知事ほかに陳情。
- 25日 議員互助会の臨時総会が朝八時半から役場で開催。
- 28日 午後五時再度臨時総会。
- 七月
- 2日 町長選投票（無投票・当選確定告示）
- 3日 交通問題テレビ放送（富沢線）NHK。
- 内房線現場立合（正副議長建設委員会・北松野地元議員）
- 5日 公害対策委員会。
- 7日 参議院議員選挙投票日。
- 10日 郡議長会（午後一時）
- 公害地視察（午後七時・バスで役場前出発）車中泊。
- 11日 公害地和歌山県初島町・尾鷲市を視察（国民宿舎泊）
- 12日 三重県四日市市視察、夜十二時役場帰着。
- 16日 県関係者、煙害調査に来町 郡行政事務連絡会（蒲原町役場・午前九時）
- 18日 神奈川県二宮議会議員12名視察来町。

一幼（新園舎）落成式

—七月二十九日—

町立第一幼稚園新園舎の保育室棟は五月末に完工、六月三日に園児の移転を終っており、待望の遊戯室も出来あがりました。

幼稚園としての全機能が完成したわけで、その落成式が、七月二十九日午前十時、新園舎で挙行されます。

関係者八十余名を集め、席上、高橋一級建築設計事務所・高橋吉次郎、竹島工業建設（株）社長・竹島重雄、寄付者・常葉雅文の三氏に感謝状が贈呈されます。（規模・事業費等については広報六月特集号に掲載）

簡易保険 無料健康診断

松野地区で

郵政省保険局は、松野地区を対象に八月八日午前九時と午後三時簡易保険無料巡回健康診断を実施します。

ただし、簡易保険に加入していない方の場合は実費有料です。加入者の方は保険の領収書をご持参ください。

ひとりごと 言

広報担当者



写真 試合に敗れたある日の富士川町役場野球部員

遊泳禁止

児童生徒は富士川での遊泳が禁止されています。また、海山へ行く機会が増えます。父兄の方は充分ご注意ください。

「写真の諸君、君たちは富士川町役場のホープとして町の人たちの期待は大きい。

野球で育てあげたチームワークでどんとこたえてほしい。好守備で町を守り、打っては町の名を高めといきたいもの。

この日は天気晴朗なれども敗けつぶりよく敗けたっけな。しかし、ゴールドゲーム後のこの余裕ある微笑がたいへん大切だと知ってくれ。

七月十八日夜は過ぎ十九日へはいつていく。例によって広報紙の原稿書きを終え、酒盃を片手に諸君と相対している。

ところで、君たちに相談したいと思うんだが、町民の皆さんにクイズを提供してもよろしいか？

君たちの内五人が妻帯者、あと九人が独身者、ご明答がでるかどうか。

実を言うとね、ぼくは、九人の諸君にすばらしい縁を願っているんだ。

少し酔ったかな」



脱毛クリームで腋毛を抜いてしまふ傾向は、ついに奥様族にまで移行してきた。たしかにノー・スリーブには美しい。これは、腋毛が不要になった、婦人の労働の様式に遠因するものである。

そのうち、交通事故はもちろんいかなる危害も、人間の頭部に加えられることはない、という完璧な保障の存在する世の中にでもなつたら、或いは頭髪もまた、不要だということになるかも知れない。そして、今東光のようなノン・ヘアの女性が大量に現れることになるかも知れない。

ところで、ボクが不思議でならないのは、田舎の中学生の坊主頭である。あれは、中学生自身の、全校一致の美的関心によるものなのだろうか。それとも、児童と大人の中間だという認識を強制するための手段であるのだろうか。

そのどちらにしろ、頭部の危険が増大している今日、お母さんたちは、ノー・スリーブよりも強い関心をこいう現実に対して示すべきではないだろうか。

社会教育専事 池谷九万夫

当町青少年の非行は 他地域の悪環境から

耐性を養なうよう 指導を

写真
町・郡保護司会長
稲垣甲子男氏



としもまた七月一日から三十一日までの一カ月間「社会を明るくする運動—18回目」が行なわれています。

当町でも、この運動が回を重ねるごとに、中川町長（社明運動実施委員長）を中心に関係機関・団体をはじめ、町民皆さんの深いご理解とご協力を得て大きな成果をあげ始め、喜ばしいことです。

ことしのこの運動の目標は「社会環境の浄化と青少年の非行防止」に主眼をおいており、この点について、町保護司会長であり郡の保護司会長でもある稲垣甲子男氏（堺町・郷土史家・44歳）にお伺いしました。

稲垣保護司会長談「社会的風潮としての環境の条件をわたくしたちの町で考えてみますと、多少の危惧（きぐ）はあっても問題になるほどのものはありません。地域環境としては、むしろ好ましい町であるといえます。それなのに非行青少年が絶えないというのは近隣都市の有害環境によって、犯

罪・非行が行なわれているという点にかかっています。とくに、市の暴力組織が青少年を悪の道に引きずり込もうとしていることは十分注意する必要があります。

これは当町ばかりでなく庵原郡下に共通する問題です。

環境を徹底的に浄化する運動を展開するのはもちろんですが、同じ環境下に通勤・通学している青少年の大部分が健全の生活をしており、また、貧困とか家庭に欠損があるにしても、それが発奮の動機となつて努力している人もあることを考えると、青少年の環境の受けとめ方いかんが問題があると言えましょう。

そして、その受けとめ方を正しくするには、なんとといっても、家庭や学校や職場が好ましい人間関係を築くことです。劣悪な社会環境をカバーするに足る健全な人間関係を作ることが必要で、このことが悪い環境に対する耐性を養うことにもなります。とくに家庭というところは、犯

罪性や非行性の芽ばえを止めたり進行をはげむのに大きな役割をもっていることをもう一度認識したいと思います。

戦後の価値観の混乱、保護や自由に関する誤った観念、放任主義的育児方針などが、家庭・学校・社会における「しつけ」をおろそ

安倍庵原子ども会連協会

芦川清司副会長（木島）

金沢大会で研究発表

第13回中部地区子ども会活動研究大会（石川県はか主催）は、六月二十三日午前九時半から金沢市の県立工業高校で開かれました。

中部地区九県の子ども会関係者・児童委員・PTA関係者・社会教育関係者等約三百五十人が出席しました。

石川県知事の開会のあいさつなどがあつたあと、各県代表の活動事例発表が行なわれ、安倍庵原郡子ども会連絡協議会・芦川清司副会長（富士川町）は静岡県を代表して「静岡県富士川町の状況について」力強く説明発表しました。

富士川町子ども会二十年の歴史を詳細に語り、「現況は日本一を自負するすばらしさです」と結び、会場を埋めた関係者から賞賛

かにし、少年、少女の規範意識と自制力をまひさせていることも、深く反省させられます。

今こそ、わたくしたち成人が、自信をもって、良しとし悪しとして正しく指導することが強く要請されている時であるといわれているゆえんです。

狩猟者講習会

日時はまだはっきりと決まりませんが、八月中旬が予定されています。

8月

狩猟者

8日12～15時 清水市民会館

（別館）

19日10～14時 静岡県民会館

初心者

13日9～16時 清水市民会館

（別館）

27日9～16時 静岡県民会館

10月

6日9～16時 清水市民会館

（別館）

受講料 経験者 四百円

初心者 七百円

申込書 左記でお受けとってください。

さい。

役場 産業課

80 一—一

新町四十九

県鳥獣保護員

若月昭男

80 〇八二二

なお、当日、印鑑・写真なども必要です。役場または保護員にお問い合わせください。

お問い合わせください。

北松野

地蔵橋

新装なる

北松野有無瀬橋の上流、清水と道上を結ぶ旧地蔵橋は、重なる有無瀬川の災害で、補修もさかなくまりましたので清水土地改身事務所に請願、県単独補助事業として事業費の承認を受け、昭和四十三年二月、新地蔵橋建設に着工、七



写真 新装、地蔵橋。園児も嬉しそう。

三十日は ことしの上用井の日は、月末の三十日です。うなぎは、良質のたん白質に富んでいますが、暑熱のきびしい七月下旬にこれを食べることは生活の知恵といえます。わたくしたちの口にはいる大半は、養殖ものです。腕のある方は、富士川に糸をたれてみませんか。天然の美味を得られるかもしれませんし、釣れなくてもすばらしい気分転換に役立つでしょう。

丑の日

月十三日、渡りぞめ式を挙行しました。安心して渡れる橋として、旧に増した北松野地区重要路橋として効果をあげることでしよう。近代的H型鋼材を使用し、延長30m、幅員3・6m。事業費は百八十一万円（県費四十八万円・町費百三万円・地元負担三十万円）

シーズンに備え

総合防災訓練

富士川で実施

富士市 富士川町

静岡県防災会議、富士市防災会議、富士川町防災会議の主唱から43年度総合防災訓練を七月二十四日午前八時を期して東名道路富士川橋付近富士市側で実施しました。主催は、静岡県・富士市・富士川町の三者。参加協力機関は、静岡県警・静岡地方気象台・関東地方建設局甲府工事事務所・陸上自衛隊・大富士ガス（株）・隣接市町村の水防

団、消防団・地元住民・小中学校生徒・陸上自衛隊（第10特科連隊・第34普通科連隊、第一戦車大隊富士学校）航空自衛隊（浜松南基地・静浜基地）日本電々社静岡電気通信部・日本赤十字社静岡県支部・日赤奉仕団・東電（株）沼津支店・中電（株）静岡支店。「台風、洪水期に備え、防災態勢の確立を期するため、防災関係機関の緊密な連携い、協力のもと

に総合的な防災訓練を実施して、防災活動に関する責任の自覚と技能の向上をはかるとともに県民の防災に対する理解、防災意識の高揚に資せんとする」実施の目的をこのように述べています。

富士川の河原には関係者、見学者の五千人が集まり、自衛隊、日赤のヘリコプターが舞いあがり雄大な総合訓練風景を展開しました。訓練は、それぞれの指揮系統のもと一糸乱れぬ動きを見せ、水防工法、油脂火災の消火訓練、避難訓練、救護訓練、たき出し、電力線・電話線の緊急修理、ガスパの補修訓練等、仮想災害に取り組み制限された短い時間で大きな成果をあげました。

最近、公の機関の無気力、無責任が強く指摘されているとき、社会奉仕の信念に燃えて災害と戦う関係者皆さんの姿には頭が下がる思いでした。とくに、富士川町消防団が、町民の生命、財産を守るうと杭一本打つにも真剣そのもの必死の顔付きであったのが胸に焼きついていきます。

編集覚書

おわび

6月普通号10P4段目の指定銀行等を次のように訂正し深くお詫び申し上げます。公金の出納を総括する店

- 清水銀行富士川支店
公金出納の一部を扱う店
静岡銀行岩瀬支店
〃収納の一部を扱う店
清水銀行岩瀬支店
清水銀行松野支店
富士川町農業協同組合

窓口

ことし十一月の文化祭に広報ふじかわが百号になります。明治百年の年、百という一単位が過去を反省させ、将来への躍進を考えさせます。ところで、皆さん、広報ふじかわの第一号をお持ちですか。または、綴り込むようになってから全部そろっておりませんか。ささやかですが、記念品を贈りたいと考えています。詳細は八月号でご案内します。

お礼

広報ふじかわへの「話題」提供者の皆さん、ありがとうございます。今後も、感心させられる、珍らしい、おもしろい話をお知らせください。総務課 01-11-11

広報 斎藤 博

43・5・21/6・20

人の流れ

(敬称略)

祝結婚

区名	新郎	新婦	旧姓
相生	牧田夏雄	初恵	望月
東一	吉原敏彦	京子	永田
東一	金沢甲子郎	トキ	牧田
幸町	仲沢正雄	芳子	仲沢
本一	草ヶ谷安志	光代	草ヶ谷

相生	佐野晃正	章子	佐野
宮町	高塚信夫	さつき	遠藤
大北	朝此奈博	尚子	小野
儘下	石川芳雄	一枝	萩原
南町	田辺和之	水子	横山

祝誕生

区名	氏名	保護者	続柄
新町	齋藤治幸	治太郎	長男
東二	三羽博之	博計	長男
川坂	市場富士夫	寅夫	長男
四十九	若月真理子	章一	長女
上町	斎藤裕一	辰生	長男
舟山	天野貴広	達男	長男
宮町	関原昇	努	長男
川坂	望月智美	俊夫	長女
新町	小笠原誠	南	長男
相生	天野香	久夫	長女
日の出	真弓秀行	則行	二男
相生	田村浩二	勝美	二男

区名	氏名	転出先
小池	望月美秀	良直 二女
四十九	細川雅之	久男 長男
東一	二宮健一	吉雄 長男
東一	石川浩之	宣明 長男
八幡町	望月旬子	栄次 長男
富士見	望月忍	肇 二女
南町	渡辺美幸	宗一 長女
南町	二見照美	芳昭 二女
富士見	小林誠	民男 二女
富士見	久保田高典	正義 長男
富士見	小泉義雅	敏夫 長男
富士見	宇佐美茂美	利治 二男
南町	宇佐美茂美	守一 長女

転出 (結婚)

区名	氏名	転出先
東二	横山勝代	静岡市
坂下	高野和子	静岡市
東一	望月輝子	横濱市
本一	望月和子	富士市
小山	植松琴美	富士市
木島	望月須美恵	富士市
舟山	齋藤好代	蒲原町
本四	坪内章子	清水市
相生	秋山令子	富士市
東一	渡辺淑子	伊東市
南町	小林良子	山梨県

祈冥福

区名	氏名	年令
室野	谷津倉佳子	三一
八幡	稲葉淡作	六七
南町	真田金次郎	七九
儘下	望月ワカ	六七

富士のけむり

土堤の小径は朝つゆに濡れ、川霧は河原一面にたちこめている。富士川の流れる音は、川霧の底で遠くかすかであった。夜来の雨はあがり、雲の拭いさられた今朝の富士は、たおやかな曲線で空間を占め、その衣装はすっかり夏に衣更えしていた。

山頂の残雪はまだらになって、紫の山肌は暗紅色に輝き、その爽やかさと安定した姿とで私の心を和らげてくれるのだ。

御殿場から見る富士、丹沢山塊をへだてての富士、精進湖あたりから見る富士など、同じ富士でも見る場所によって、それぞれの趣きは異なるが、ここ岩渕で見る富士は安定した量感でせまり、その典雅な曲線は、文字通り麗峰としてそそりたっているのである。

今朝この富士を眺めながら、ふと火を噴いていたころの古代の富士を想い描き、かすかな胸のときめきと幻想のなかに、しばし私はいた。

さて、記録によると、昔、富士に大爆発があった。八〇二年一月噴火のため路が塞がり、足柄路を廢して筒荷路(はこねじ)を開く

八六四年五月、大噴火により熔岩流は利(せ)の海を西湖、精進湖の二つに分断したとか。富士の噴火は激烈であり、その御山荒れは他に類が無かったようだ。

新古今(一一〇一)の時代に西行法師(一一九二没)の「風になびく富士のけむりの空に消えて行衛も知らぬ我が思ひかな」

清見瀧月すむ夜半の浮雲は不二の高ねの煙なりけり」があるが、これから、この時代にも噴煙



上町

齋藤佳彦

があったとみられよう。また、平安朝の末に近い「更科日記」に「山の頂の少し平らさたるより煙の立ち上る」と描写されており、「海道記」には「といきつる富士の煙は空にきえて雲に余波の面影ぞたつ」の歌がのっている。そして「東関紀行」や「十六夜日記」にも「富士のねの煙の末の見えずなるらむ」等あるのを見うける

富士の煙は鎌倉時代末期まで立っていたようである。「大平記」の

俊基朝臣東下りの条に「興津蒲原打ち過ぎて富士の高ねを見給へば雪の中より立つけむり」とあるから、この頃まだ富士は煙を吐いていたことになる。

そしてずっと遅れて文明十八年の「萬里集九」にも、富士の煙について詩の記載があるのだから、太田道灌の時代にも煙が立っていたのだろう。

このように文献から見る富士の煙は、歳月と共におとろえ、宝永の大噴火まで休火山として忘れられ、その美しい線によって、そそりたっていたのである。

この数えきれぬ噴火の堆積によって造形されたなだらかな線と、その線の描く白雪玲瓏の富士山を見て、人々は畏怖と驚嘆とを感じたことであろう。

今朝、私は富士を眺め、そのあまりに静かなただずまいに心静まる思いである。そしてその空間をしめる量感は、信仰にまで高められても不思議でなかったことを思う。

私達は、朝に晩にこの富士に接し、その存在は生活のなかにまでとけこんでしまい、そこにあるべくしてあるだけで思惟は中断されているのだが、郷土から見る富士山を、もう一度心静かに眺めてみようではないか。

筆者は詩人・文化協会理事